



ひがしっ子新聞

令和4年2月発行
袋井あやぐも学園
袋井市立袋井東幼稚園

本年度も新型コロナウイルスの影響から、休園になったり、行事が行えなかったりといろいろな制限のある中で生活でした。しかし、この状況の中でできることや自分たちが楽しんで生活を送るためにどうしたらよいかを試行錯誤しながら、子どもたちは、様々な経験をしてきました。そして、地域の皆様に支えられながら、子どもたちはたくましく成長しています。地域の皆様の御理解と御協力に感謝いたします。

〈園経営目標〉

命とやる気を大切にする幼稚園

〈教育目標〉

チャレンジする子

〈重点目標〉

感じて、考えて、話し合う

年少

小麦粘土を使ってケーキやパン作りにチャレンジ。色を付けたり、自然物をトッピングに見立てたりして思い思いに作ることを楽しみました。



小麦粘土や自然物で作ったケーキやパンをカスター付きケースに並べ、自らお客さんの元に運ぶ移動販売屋さんに変身しました。

年中

泥んこクッキー作りにチャレンジ。丸めたり型抜きをしたりして形を作りました。



「いろいろな味があるといいね。」という投げ掛けから、絵の具で色(いろいろな味)を付けました。

完成したクッキーは袋に入れて、お店屋さんで売りました。



年長

参加会でやった楽器遊びを「先生や年少・年中にも見せたい。」という思いから、そら組の演奏会を開くことになりました。



楽器の練習はもちろん、衣装作りや看板作りまで子どもたちが考え、準備を進めました。



そら組クリスマスコンサート大成功!!



地域の良さを活かして

油山寺
由来や神様等について知り、地域に関心をもつことができました。



村松西のコスモス畑
辺り一面のコスモスに子どもたちも大喜びでした。



久津部東の鈴木さんの工房
陶芸を体験させていただきました。鈴木さんに教えていただきながら卒園記念の制作で、自分の顔のお面作りをしました。

三嶋神社
長い階段を一生懸命上りました。



コミュニティーセンター
広場でお弁当を食べました。

心も体も成長した ひがしっ子

園長 荒川 義則

本年度の教育活動も、残り1か月ほどとなりました。振り返ってみれば、新型コロナウイルスの対応で保育活動に様々な影響を及ぼしました。その中でも、9月は休園になったり地域の方々との交流が減ったりするなど、教育計画の変更や中止をすることにより対応してきました。このような状況下でも、子どもたちは毎日元気に、友達と遊びを工夫したり自然のすばらしさを体験したりするなど大きく成長しました。これも、偏に保護者の皆さんや地域の方々の御支援・御協力があったからだと確信しています。園を代表して、感謝申し上げます。「ありがとうございました。」

最後に本園では、月二回程度ホームページに子どもたちの様々な様子を掲載しています。是非、ご覧ください。